

## 提案書 作成要領

本要領は、「横浜市立大学オープンイノベーションラボ棟における Immersive Studio 設計・施工・構築業務」のプロポーザル（提案書）を作成する際の統一的な基準を示すものです。提案書は本要領に従って作成することで、審査・比較・検討が容易となることを目的とします。

なお、本業務の目的は「メンタルヘルスに課題を抱える者が、屋外環境に出ることなく、安全かつ没入型環境において、多様な感覚刺激を体験できる研究および実証空間を構築すること」にあります。受託者は本目的を十分に理解した上で、本学と緊密に連携し、設計、施工、試験調整、運用サポートまでを一体的に遂行する計画を示してください。

### 1. 作成における前提

#### (1) 目的遵守

提案は上記前文の目的を最優先とし、研究・実証・社会実装を見据えた安全性、拡張性、運用性を担保することを前提とします。

#### (2) 仕様準拠

別添仕様書に記載された必須要件に適合することを前提とします。

#### (3) 一体的遂行

設計、設置・施工、試験調整、運用サポートを一貫して実施する計画を示してください。

#### (4) 法令遵守

建築基準法、消防法、その他関係法令を遵守すること。

#### (5) 共同提案の取扱い

複数事業者による共同提案の場合、構成員のうちいずれかが仕様書の企業要件を満たしていれば差し支えない旨を踏まえ、各構成員の役割分担と責任範囲を明確にしてください。

### 2. 提案書の構成

提案書は以下の項目を必須とし、各項目内に仕様書から必要な技術要件・数値・成果物を組み込んでください。各項目は見出しと要点を箇条で示してください。

#### (1) 実施体制・組織図

- ・業務体制表を作成し、本業務全体を統括する責任者および各業務領域における管理技術者を配置すること
- ・本学との連絡および調整を円滑に行うため、窓口となる担当者を明確にすること。
- ・本学との協議および進捗確認のため、定期的な協議・会議を実施し、適切な情報共有を行うこと。

## (2) 技術提案 (内容別)

- ・業務計画および体制構築：本業務全体の実施計画、工程の進め方、業務体制および役割分担、本学との連携方法ならびに設計、施工、試験調整および運用支援を一体的に実施するための体制を記載してください。
- ・LED 映像設備：正面、側面、天井および床面に配置する LED 表示装置について、同期表示を前提とした構成、設置方法、必要な配線および電源計画を記載してください。また、設備全体の消費電力および電源計画の考え方並びに施工範囲（電源工事区分を含む）について記載してください。
- ・映像送出および制御機材：複数画面構成の切替および制御を行うための映像送出・制御機材および必要周辺機材について記載してください。また、それらの設置レイアウト位置、設置方法を記載してください。
- ・モーションキャプチャおよびセンシング機材：人および物体の動作・位置情報を取得するシステム構成、データ取得方法、外部システムとの連携方法および設置計画を記載してください。また LED 表示装置との干渉配慮について、考え方を記載してください。
- ・音響設備：没入感を実現する音響再生環境の構成、映像との連携方法、空間特性を踏まえた音響計画および設置方法を記載してください。
- ・監視カメラ設備：研究対象者の状態把握および運用状況記録を目的とした監視カメラの配置、録画方法および運用方法を記載してください。
- ・触覚（ハプティクス）設備：LED 床面と連動した触覚提示を実現するための設備構成、制御方法および設置方法を記載してください。
- ・内装工事および周辺備品：LED 設置に伴う内装工事、床構成、配線計画および運用に必要な備品整備内容を記載してください。
- ・初期没入体験コンテンツ制作：制作物の利用権および本学による継続利用を前提とした権利処理の考え方について記載してください。
- ・統合オーサリングツール：映像、センシングおよび触覚等を統合的に制御するソフトウェアの構成および機能概要を記載してください。
- ・運用オペレーション体制：運用開始後の支援内容、作業体制および運用手順を記載してください。想定される運用条件を踏まえた運用支援内容について記載してください。
- ・保守およびメンテナンス：保証内容、保守対応、障害時対応方法を記載してください。
  
- ・留意点①：設備および構造物について、地震時の転倒、落下または移動を防止するための対策、将来的な機器追加や構成変更を見据えた拡張性への配慮、ならびに建築基準法、消防法を遵守した設計および施工内容を記載してください。

留意点②：各項目について仕様適合表を必ず添付してください。

(3) 企業要件

本業務を適切に遂行するために必要な技術力および実施体制を有していることを前提とし、日本国内に本社を有する企業であること。あわせて、没入型空間または先端的環境の設計、施工または構築に関する実績、ならびにコンテンツ制作およびシステム構築に関する実績を示してください。共同提案の場合は、構成員間の役割分担および責任範囲を明確に記載してください。

(4) 納品物一覧

仕様書に定める納品物（業務計画書 PDF、各設備の構成図 PDF/CAD、設置図及び配線図 PDF/CAD、機器台帳 Excel、全体設備の消費電力一覧表 Excel/PDF、操作・保守マニュアル PDF、保証内容・保守対応内容一覧 PDF、竣工写真 JPEG 等）を明示してください。

### 3. 提案書の体裁

(1) 提出形式

Microsoft PowerPoint（提案書）および PDF で提出してください。配布用 A4（両面）を 7 部別添してください。

(2) ページ数目安

提案書本体はスライド 40 ページ以内を推奨します。技術図面・詳細仕様は別添資料として提出可能です。

(3) 書式・表記

文体は敬体（ですます調）で統一してください。図表には番号と説明文を付してください。フォントは可読性の高いものを使用し、本文は 10.5～12pt 程度を推奨します。

(4) 必須添付資料

提案書には、以下の資料を必須添付資料として提出してください。なお、詳細仕様については仕様適合表および別添資料により補足してください。

業務実施体制表（組織図・役割分担）、工程計画（全体スケジュール）、仕様適合表、概算見積書（費用内訳を含む）、試験・検収計画書、運用・保守体制説明資料、類似業務実績一覧、納品物一覧および提出形式一覧

(5) ファイル命名例

YCU\_ImmersiveStudio\_提案社名\_提出日.pdf

#### 4. 作成時のポイント

(1) 仕様書との対応関係の明確化

仕様書に記載された各業務内容に対し、どのように要件を満たすかが分かるよう記載してください。詳細な数値仕様は仕様適合表により示してください。

(2) 業務全体の実施方法の明確化

設計、施工、試験調整、運用支援までを一体的に実施する流れが理解できるよう、全体構成および実施手順を簡潔に示してください。

(3) 安全性への配慮

設備設置および運用にあたり、耐震対策、安全管理への対応について配慮内容を示してください。

(4) 運用および保守の実効性

運用開始後の支援体制、保守対応および障害発生時の対応方法が理解できるよう記載してください。

(5) 提案内容の具体性および実現性

構成図、工程表・工程図等を適宜用い、提案内容が具体的かつ実現可能であることが分かるよう記載してください。

(6) 費用内訳の明確化

見積内容は内訳を明確にし、契約金額に含まれる範囲が分かるよう記載してください。なお、仕様書に定める契約金額に含まれる費用範囲を踏まえて記載してください。

#### 5. 契約期間

- ・ 契約期間：契約締結日の翌日から令和9年3月31日までとします。
- ・ 納入期限：令和9年3月31日までに委託業務に関する成果物の納品を完了すること。
- ・ 履行上の留意：工程遅延や仕様変更が生じた場合は、本学と協議のうえ対処してください。仕様書に定めのない事項または疑義が生じた場合は、本学と協議のうえ誠意をもって対応すること。